

●ポスターセッション

両日ともに2時間を割り当て、概要紹介30分、コアタイム30分を2枠、残りを自由討論に当てた。若手中心の集まりであるということで、研究途中の内容でも積極的に発表いただくようお願いしたこともあって、発表件数は23件にのぼった。

3. おわりに

今回の夏の学校では、参加者への開催通知・参加申込受付などは電子メールを中心にを行い、終了後のアンケート・写真注文などはWWWを用いて行われ、実行

委員会の負担の軽減につながった。しかし、これらの電子媒体を利用できない参加者もおられるので、今後の運営でも代替手段を確保する必要があると思われる。

また既報の通り、1999年度は名古屋大学の主幹による開催が予定されている。

今回の夏の学校の開催にあたっては日本気象学会講演企画委員会から補助をいただいた。国立警梯青年の家ならびに協力していただいた関係各位に対して深く感謝します。

第11回日本気象学会夏期特別セミナー（若手会夏の学校）開催のお知らせ

第11回夏の学校実行委員会

記

日 時：1999年7月17日（土）午後
～19日（月）午前（2泊3日）
場 所：三重県立鈴鹿青少年センター
三重県鈴鹿市住吉町南谷口（鈴鹿サーキット隣）
（近鉄白子駅よりバスと徒歩で約20分）
定 員：100名程度を予定
参加申込締切：5月31日
連絡・問い合わせ先：
〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 大気水圏科学研究所内
第11回気象学会夏の学校実行委員会
代表：若月泰孝
TEL：052-789-3494（研究所第1分野）
FAX：052-789-3436（研究所研究協力室）
E-mail：gakkou99@cumulus.ih.as.nagoya-u.ac.jp
URL：http://ymss99.ih.as.nagoya-u.ac.jp/

日本気象学会夏期特別セミナー（夏の学校）は、若手研究者同士の研究に関する議論と情報交換の場として、また親睦を深める場として、毎年開かれている行事です。11回目の今回は、名古屋大学が主幹となり、三重県鈴鹿市で開催することになりました。内容は招待講演、一般講演、ポスターセッションなどを予定しています。この機会にたくさんの研究発表や議論を繰り広げていただけると幸いです。また学会等では発表しにくい基本的な内容の議論や、分野を越えた交流を試みてはいかがでしょうか。

要項、参加申し込みをご希望の方は、下記の連絡先までお知らせ下さい。併せて、講演やポスターセッションでの発表、自主企画等も募集しております。交通費を除くセミナーの参加費は、10,000円程度を予定しています。多数の方のご参加をお待ちしております。また、最新情報や詳細は、YM-net や下記の URL で順次お知らせします。